



5年生宿泊教室 part2

14日(水)の午前中は、谷越えオリエンテーリングを行いました。活動班ごとにまとまって、地図を見て、行き先を見通して出発しました。高岳に積雪を見ながら、ポイントを目指し、阿蘇の大自然を自分たちの足で踏みしめながら進みました。子供たちは「こんなに歩いたことはない。」「ロープを使わないと行けない山道が楽しかった。」など口にしていました。また「はじめはバラバラだったけど、自分たちの班しかいないので、協力するうちに声を掛け合ったり力を合わせたりして、楽しくなってきました。この活動で『🟢帯西グリーン』の心が伸びました。」と活動を楽しみながら、成長の気づきを述べていました。

昼食を食べたあとは、「ASO びんピック」という活動を行いました。ASO びんピックは、体育館で行い、投げる力や転がす力、集中する力など様々な力を試すゲームに班で協力しながらチャレンジし、得点を競います。数字が書いてある「まと」をめがけてボールを投げる「ストラックアウト」、ペットボトルのピンをめがけてボールを転がす「ボウリング」、スタートから空き缶を持って走りながら空き缶を積む「空き缶積み」、台の上からペタンクを落とす、「ペタンク落とし」など楽しい競技がたくさんありました。「ASO びんピック」を体験した子供たちの感想です。「終わっていないときに、他のチームが空き缶積みをしていて「頑張ってる」と応援したから『🟢帯西グリーン』の心が伸びました。」「『🔴帯西レッド』の心が伸びました。最初にストラックアウトをして、全部できて楽しかったです。小さい時は得点できなかったけど、今では得点できるようになって、自分の成長を感じました。」

昨日の夕べの集いは、熊本市から複数の学校も来ていて、3校の学校の紹介もありました。本校の5年生代表の子供たちは、学校について分かりやすく、そしてユーモアも交えながら紹介してくれました。とても真摯な態度であり、見ている私も本校の子供たちが誇らしい気持ちになりました。

また、キャンドルの集いは、寒い体育館で行いました。厳粛な雰囲気の中で女神が登場し、キャンドルの炎を分火していきました。その静かな雰囲気の一部から、学級の出し物がある第二部へと場面が変わりました。第二部では、各学級の工夫を重ねた、ミュージカル風の劇やお笑い、ダンスなどとても盛り上がりました。最後は体育でも取り組んできたフォークダンス「マイムマイム」で大盛り上がりでした。体育館に「マイムマイム」の音が響き渡った後、第三部の静かな閉会を迎え、キャンドルの炎が一つ一つ消えていきました。炎は友情の灯を表すことを私から子供たちに伝えました。この日の灯を見ながら、これから子供たちが歩いていく希望に満ちた人生の道のりを照らす灯りになって欲しいと願いました。



谷越えオリエンテーリング



ASO びんピック



キャンドルの集い